

野々市市立富陽小学校

GIGA校内研修 推進リーダー研修 実践発表

GIGA校内研修

富陽小学校の三本の柱

学校研究×ICT活用



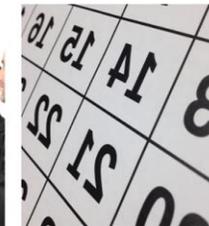
校内研修



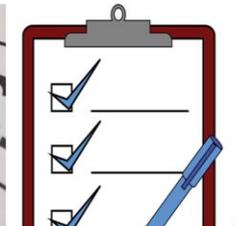
学校業務×ICT



職員会議・主任会議



週報・行事予定



出欠確認

A student in a school uniform is looking at a tablet in a classroom. The student is wearing a dark blue jacket over a white shirt and a light blue face mask. The tablet is held in their hands, and they are pointing at the screen. The background shows a desk with papers and other students in the background.

学校研究×ICT

研究テーマ「AI時代における情報活用能力の育成」と連動させた取り組み

研究授業では、必ず一人一台端末を活用した授業を行う

研究の重点①

情報活用能力を育むためのICT活用

研究の重点②

根拠を明確にして表現させるために



ICT活用シートで日々の活用の成果と課題の確認 ⇒ 次年度へつなげる

2021年度 富陽小 ICT活用シート

学年	5年	教科名	社会											
月	単元名	A 課題を見つける、絞る				B 情報を集める				C 情報を整理・分類する				D 集
		機能	効果	場面	内容	機能	効果	場面	内容	機能	効果	場面	内容	機能
4月	世界の中の国土	教員による教材の提示	◎	A1	沖ノ島鳥の様子を動画でながし、課題認識を促した。	教員による教材の提示	◎	A1	日本の川の特徴について、NHK for schoolの動画を示した。	デジタル教科書	◎	B2	教科書のまとめを、デジタル教科書を使って調査し、まとめさせた。	
5月	国土の地形の特色									デジタル教科書	◎	B2	教科書のまとめを、デジタル教科書を使って調査し、まとめさせた。	
5月	低い土地の暮らし	デジタル教科書	◎	B2	海津市の写真をデジタル教科書で示し、どんなことがわかるかを話し合わせた。									検索サイト
5月	国土の気候の特色	教員による教材の提示	◎	A1	長野県松本市の風景の一年間の様子、日本全国の3月の様子から、日本の気候の特色を考えさせた。									共同編集機能
6月	あたたかい土地の暮らし	教員による教材の提示	◎	A1	金沢市と沖縄県の両国図や北海道と沖縄県の台風の強さを比較し、沖縄県の気候の特色を考えさせた。	教員による教材の提示	◎	B2	クラスルームに動画のリンクを添付し、沖縄県の建物、産業(農業)、観光についてノートにまとめさせた。	共同編集機能	◎	C2	沖縄県の暮らしについてのメリット、デメリットをジャムボードにまとめさせ、グループで話し合いをさせた。	共同編集機能
6月	暮らしを支える食料生産					共同編集機能	◎	C2	給食の食料を写真から読み取り、付箋機能でまとめていった。それぞれを農作物、畜産物、水産物に分けた。	共同編集機能	◎	B3	ラジカゲから、産地と産物をブロードにまとめ、ジャムボードの背景に日本の白地図を貼り付け、産地ごとに種類分けし、そこからどんなことが分かるかを話し合わせた。	プレゼンテーションソフト
7月	米づくりのさかんな地域					教員による教材の提示	◎	A1	米づくりの一年間の様子や農家の課題など、米づくりを営む人々の努力がわかる動画を考える情報として提示した。	共同編集機能	▲	C2	米づくりを営む人々の努力のすごさを、ジャムボードにまとめさせ、簡単に話し合わせた。	共同編集機能

学校におけるICTを活用した学習場面
各教科等の指導でICTを活用することは、子供たちの学習への興味・関心を高め、分かりやすい授業や「主体的・対話的で深い学び」の実現や、個に応じた指導の充実に資するもの。

A 一斉学習	B 個別学習	C 協働学習
<p>連絡や写真等を拡大・縮小、画面の書き込み等を活用して分かりやすい説明することにより、子供たちの興味・関心を高めることが可能となる。</p> <p>A1 教員による教材の提示 画面の拡大提示や書き込み、音声、動画などの活用</p>	<p>デジタル教材などの活用により、自らの疑問について深く調べることや、自分に合った速度で学習することが容易となる。また、一人一人の学習進度を把握することにより、個々の理解や関心の程度に応じた学びを構築することが可能となる。</p> <p>B1 個に応じた学習 一人一人の習熟の程度等に応じた学習</p> <p>B2 調査活動 インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録</p>	<p>タブレットPCや電子黒板等を活用し、教室内の授業や地域・海外の学校との交流学習において子供同士による意見交換、発表などお互いの意見を高め合う学びを通じて、思考力、判断力、表現力などを育成することが可能となる。</p> <p>C1 発表や話し合い グループや学級全体での発表・話し合い</p> <p>C2 協働での意見整理 複数の意見・考えを整理して整理</p>
<p>B3 思考を深める学習 シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習</p>	<p>B4 表現・制作 マルチメディアを用いた資料、作品の制作</p> <p>B5 家庭学習 情報端末の持ち帰りによる家庭学習</p>	<p>C3 協働制作 グループでの分業、協働による作品の制作</p> <p>C4 学校の壁を越えた学習 遠隔地や海外の学校等との交流授業</p>

※「学びのイノベーション事業」実践研究報告書(平成26年)より

共有ドライブの活用 ⇒ 教材の共有 ⇒ 学年全員実践！

The screenshot shows the Google Drive interface for a shared folder named 'プロフェッショナル6年生' (Professional 6th Grade) with 7 members. The interface includes a search bar, navigation sidebar, and a main content area displaying folders and files.

Navigation Sidebar (Left):

- 新規 (New)
- 候補 (Candidates)
- マイドライブ (My Drive)
- 共有ドライブ (Shared Drives)
- 共有アイテム (Shared Items)
- 最近使用したアイテム (Recently Used Items)
- スター付き (Starred)
- ゴミ箱 (Trash)
- 保存容量 (Storage Capacity): 3.21 GB 使用 (Used)

Main Content Area:

プロフェッショナル6年生 (7人)

めあて・ふり返りルーム (中土雄貴さんが編集 (過去1週間...))

めあて・ふり返りルーム (... (中土雄貴さんが編集 (過去1週間...))

6年生 GIGA実践報告 (中川輝陽さんが編集 (過去1年以...))

私たちにできること (中川輝陽さんが作成 (過去1年以...))

フォルダ (名前 ↑)

- 【プロサミ】
- 【国語科】
- 【持ち帰り課題 R3.5.7】
- 【図工】
- 6-1
- 6-2
- 6-3
- 6-4
- GIGA実践報告 (8月全体...)
- 板書

ファイル

- 「2学期」始まるよ!!!!
- 6-1合宿 活動紙推薦アンケート
- 6-2合宿 活動紙推薦アンケート
- 6-3合宿 活動紙推薦アンケート

1学期の成果と課題を学年ごとに発表



2. 図画工作科「鑑賞会」×ジャムボード

・ジャムボードを使って、鑑賞会を行った

成果

◎席を移動する必要がない

◎多くの感想を伝え合える

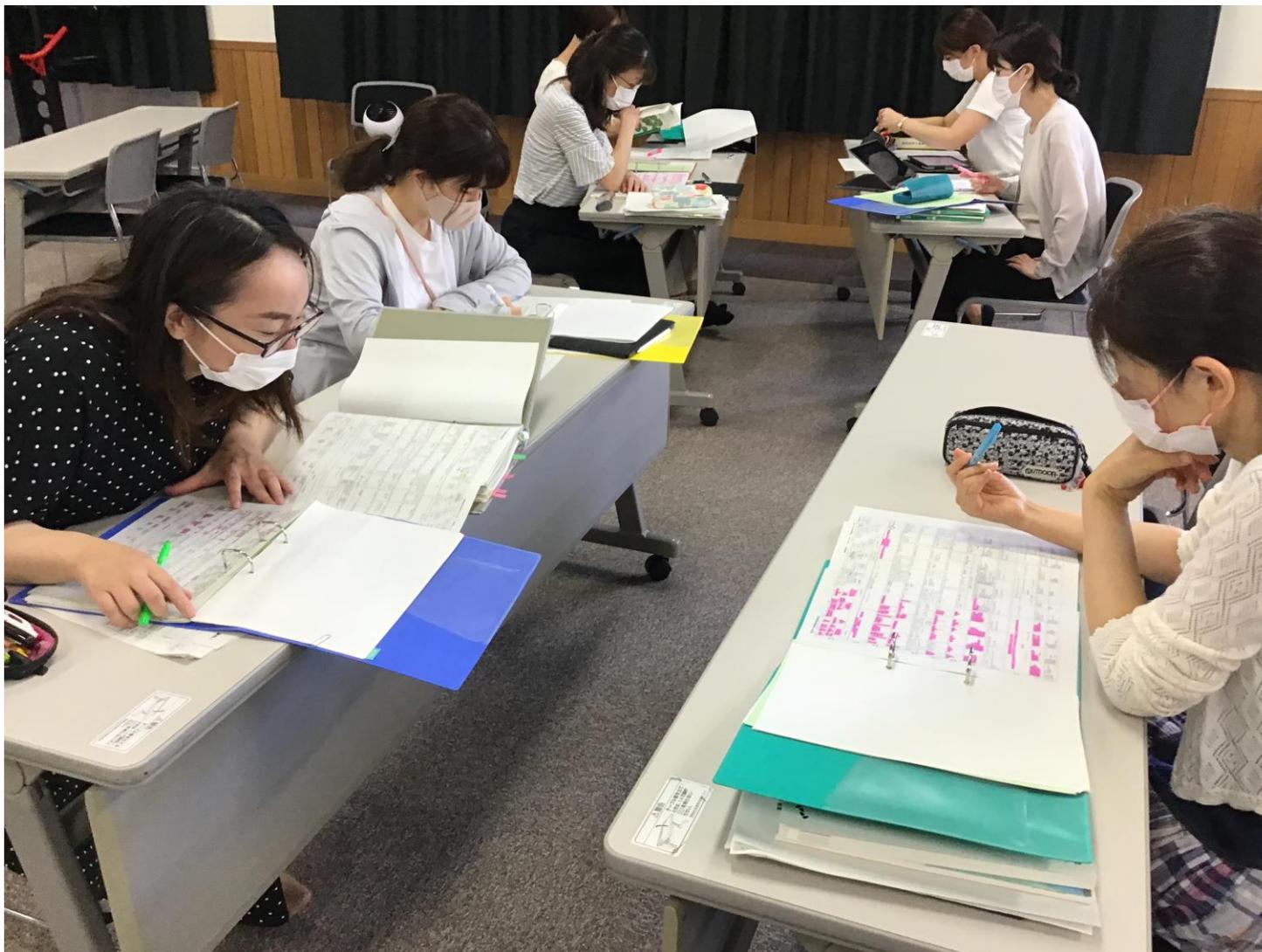
◎多くの児童の感想に触れる→表現の幅が広がる

課題

△視点を与えて鑑賞する(視点ごとに付箋の色を変える)

△短文は付箋、長文はテキストボックスなど使い分ける

2学期のどの単元でICT活用をするかの学年検討会

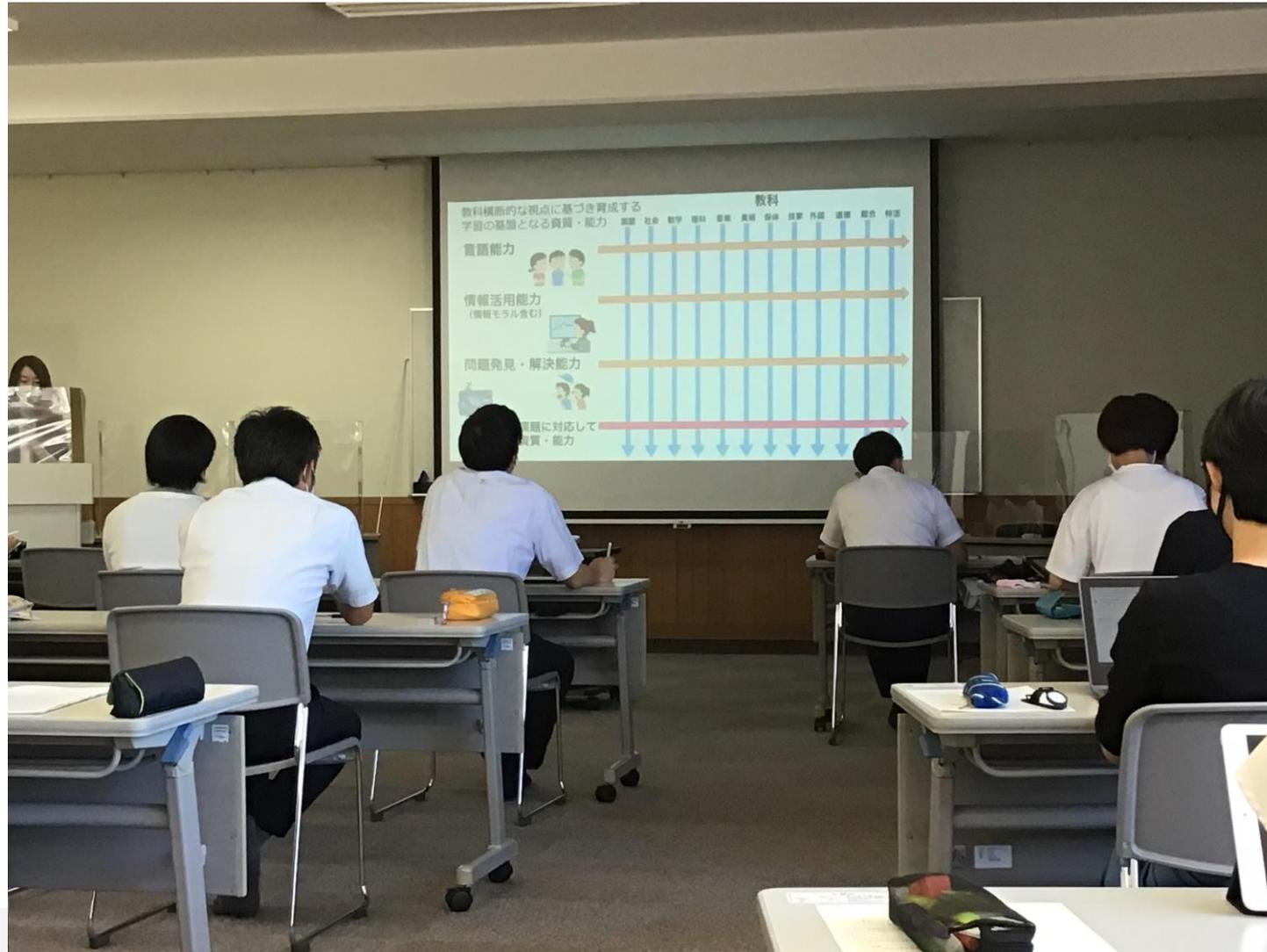




校内研修

全員参加型研修を減らし、希望制のミニ研修の実施

6月と8月の全体研で講師を招き、 全職員がICT活用について学ぶ場の確保



職員専用のクラスルームの開設



情報共有の場

☰ 富陽小学校
職員室 R3年度

ストリーム

授業

メンバー

採点

富陽小学校
職員室 R3年度

テーマを選択
写真をアップロード

期限間近

提出期限の近い課題はありません

すべて表示



クラスに知らせたいことを入力



高縁麻奈未
8月5日

全体研のクラスルームです。



Sign in - Google Accounts
<https://classroom.google.com...>

GIGA情報掲示板の、「わからない」から開催された研修



GIGA校内ミニ研修の実施

⇒ 1回20分程度 必要な人だけが参加

GIGA 校内ミニ研修

2021.06.10

今回は、初級編でやろうと思っています。1回20分程度です。

日時	内容	場所	持ち物	参加者
6/17 (木) 瀬沢	①iPadの基本操作を知ろう ・スクリーンショット ・画面録画 ・写真の編集(トリミング) ・メモアプリの使い方	多目	iPad	
6/18 (金) 川崎	②iPadでデジタル教科書を使おう ・デジタル教科書アプリの使い方の 主に機能紹介	多目	iPad	
6/24 (木) 中川	③ジャムボードを使おう ・スクリーンショット ・マイドライブ ・iPad と chromebookの機能比較 ・共有の仕方	WR	iPad クロームブック	
6/25 (金) 中川	④クラスルームの使い方 ・ストリームと課題の使い分け ・課題の出し方 ・出した課題の集め方 ・Meetの設定等	WR	iPad クロームブック	
7/1 (木) 川崎	⑤Chromebookの操作を知ろう ・スクリーンショット ・カメラアプリ ⇒ トリミング ・基本操作 ミラーリング、音量、カーソル拡大 ・TVへのつなぎ方	WR	クロームブック	
7/2 (金) 川崎	⑥Googleフォームを使おう ・フォームの作り方 ・共有前の設定の仕方 ・集計後のデータの扱い方 エクセルにする方法 校務用PCにデータを送る方法	WR	iPad クロームブック	
7/8 (木) 瀬沢	⑦電子黒板を使おう ・電子黒板とchromebookのつなぎ方 ・画面に文字を書くときの設定	WR	クロームブック	

- ① iPadの基本操作を知ろう
- ② iPadでデジタル教科書を使おう
- ③ ジャムボードを使おう
- ④ クラスルームの使い方
- ⑤ Chromebookの操作を知ろう
- ⑥ Googleフォームを使おう
- ⑦ 電子黒板を使おう

校内ミニ研修①

iPad、電子黒板の操作の日本
本当に必要な人だけが参加



A group of people, likely school staff, are seated around a long table in a meeting room. They are focused on their work, with some using tablets and others laptops. The room has large windows on the left side, and the atmosphere is professional and collaborative.

学校業務×ICT

ICT活用で業務の効率化を目指す



① 職員会議・主任会議



週報・行事予定



出欠確認



2021 水泳指導 反省

*必須

0. 学年 *

1年

2年

3年

4年

5年

6年

管理職

1. 実施時期について 6/14～7/20 *

回答を入力

2. 水泳指導について（指導に必要な物、施設、その他要望） *

回答を入力

成果

①職員アンケートの結果、1週間に1回以上端末を使用したと回答した教職員は90%以上であった。また、全国学力テストの児童にICT活用頻度を問う項目でも、県・全国と比べても高い結果となった。

ICT機器の使用率
(児童回答)



成果

- ②学校研究と連動させたことで、ICTの活用場面を考えたり、実践を互いに見合うことができた。
- ③ミニ研修を行ったことで、教員間のICT活用の差を縮めることができた。
- ④通常業務の中に、ICT活用を入れたことで、機能を知るきっかけにもなり、活用の幅が広がることにつながった。

課題

- ①学年で共通して使う教材があっても、まだ端末使用頻度はクラスによって差がある。
- ②ミニ研修は希望者制だったため、苦手な人が必ず来ていたというわけではない。
- ③より良い実践例を得る機会や、推進リーダー自身が知らない機能を知る機会が少ない。

今後に向けて

- ・校内ミニ研修の実施を2学期も続け、職員が必要としている研修を行っていく。
- ・どのクラスも同等の頻度でタブレットを活用するために、共有フォルダを引き続き活用する。
- ・推進リーダーが「GIGAスクールライブラリー」や「**ののGIGAオンデマンド**（野々市市教委）」から校外の良い情報得て、校内で良い実践や機能を紹介していく。